

# 令和4年度東北地域ブロックにおける災害廃棄物処理計画策定に係る調査及び支援業務

## ＜事業の概要と特徴＞

- 市町村と県・国が対話形式によって災害廃棄物処理計画の策定を支援する事業。具体的には、**研修形式**で災害廃棄物処理計画の「**骨子案**」及び「**テキスト**」を用いて国から災害廃棄物対応に関する説明を行った上で、**参加市町村に対して課題を付与**し、会議後に市町村が課題に取り組み、その取組結果を国（受託者）が**課題を照査**して処理計画を策定する方法で実施。
- 上記に加え、計画の実効性を高めるため、**図上演習**や**庁内関係部局等と災害時に対応に関する意見交換会**を実施。

## ＜事業の目標＞

- 目標 1：災害廃棄物処理計画（案）の策定
- 目標 2：庁内外関係者との調整・協議のための下地の形成

## ＜事業の参加者＞

- 青森県：横浜町、宮城県：女川町
  - 福島県：猪苗代町、鏡石町、川俣町、桑折町、天栄村、広野町、川内村、北塩原村
- ※参加自治体を合計5つのグループに分けて事業を実施

### ▼第1回関係者間の検討会議の様子



骨子案やテキストを用いて処理計画の内容について丁寧に技術的助言を行っている様子。

### 関係者間の検討会議

- 第1回：8月…発生量の推計、生活ごみ・し尿、処理施設等
  - 第2回：10～11月…組織体制、仮置場等
  - 第3回：11～12月…庁内意見交換会について
- ※事業では、**発生量の推計作業**、**仮置場の現地確認**も実施

### 技術的助言

### 図上演習（10～11月頃）

- 廃棄物処理施設の稼働停止に伴う対応や、片付けごみ・仮置場の対応等、災害時に頻繁に課題となる事項を参加者へ投げかけ、その対応について議論する**討論型図上演習**を予定。

### 実効性補完

### 庁内関係部局との意見交換会（1～2月頃）

- 組織体制の構築**や**仮置場候補地**等、災害廃棄物対応に当たって課題となる事項について、庁内関係部局（防災や建設、公園担当等）とざっくばらんな意見交換を実施

### 実効性補完

### 情報交換会（3月頃）

- 本事業の参加市町村を参集（ウェブ）し、悩みや課題を共有した上で、各自が有する知見に関して情報交換することで悩みを緩和し、やる気を高めるために実施

### やる気を高める